

福井大学生のための

創造力、実践力。  
国立大学法人  
福井大学

# ふくだいプレス



特集

## 昭和×平成

～あの頃の学生と今どきの学生～

がんばれ、就活！  
大学生の君たちに  
今、伝えたいメッセージ

学生広報スタッフ企画 We♥福大  
福大ヒストリー

VOL.7  
2011  
OCTOBER



特集

# 昭和 X 平成

あの頃の学生と今どきの学生

## 福井大学



旧教育地域科学部1号館



旧総合図書館

私が学生だった30年ほど前と今とで、見た目で一番変わったと思うのが正門からの景色ですね。今では福大のシンボルとも言える総合研究棟も私の学生当時はなかったですし、何より木造の建物がまだまだ残っていました。昔は、本屋などは学生会館にあり、生協も食堂だけでしたよ。そのほか総合図書館やその周辺の庭園も整備されましたし、樹木もずいぶん大きくなって、ごちんまりとはしていますが大学のキャンパスとしての風格も出てきたのではないのでしょうか。

私の所属する建築分野で言うと、製図室を自由に使うことができたので、授業の後にはそこで友人と話したりしていました。当時はほとんどなかった自習室が増えて、学生にとって学びやすい環境になっているのではないのでしょうか。女子学生の数も当時に比べ増えていますね。また、私の学生時代は、遊ぶのにも一生懸命でした。休講になると、みんな喜んで遊びに出かけていましたよ。大学近くの友人のアパートでもよく集まっていた。今の学生よりも当時の学生の方が遊んでいたかもしれませんね。

工) 建築建設工学専攻  
小嶋啓介先生

## ファッション



肩パットの入ったジャケットを着ています(上原先生:下段中央)

80年代  
シロガールが  
かわいく見えて  
きたかも...

医)看護学科4年  
岩原利佳さん

どうですか?  
オシャレの参考に  
になりましたか?

医)看護学科  
基礎看護学領域  
上原佳子先生

時代を感じる  
写真がありがとうございます!

昭和って  
今とどれくらい  
違うんだろう?



上原 タイトスカートの肩パットの入ったジャケット、髪型はソバージュや刈りあげが当時の流行スタイルだったんですよ。

岩原 先生もばつちり肩パットしていますもんね!学生の頃からオシャレだったんですね。

上原 どちらかといえば、流行にあまり左右されない、シンプルなスタイルが好きだったかな。着てみたいアイテムはありますか?

岩原 肩パットはちよつと真似できないかな。でも、タイトスカートは最近流行っていますよ。ファッション雑誌にも載っていて、注目アイテムみたいです。左上の方が着ているようなレースの襟も人気ありますよ。

上原 そういえば、そんな懐かしい襟のブラウスを着ている学生を最近見かけたかもしれません。ちよつと流行がぐるっと回ってきたようですね。青春時代のファッションが巡ってきているとは、嬉しいですね!

岩原 実は、少し前までは「80年代ファッションなんて古い!」なんて思っていたんです。でも、もしかしら気がつくって流行の波に乗って、80年代ファッションをしているかもしれません!

上原 今の学生はともオシャレですから、当時のポイントをつまく取り入れて着こなしてくれそうですね。

昭和に学生時代を過ごした先生方にお話を伺いました。  
あの頃と今どきの学生って、どのくらい違う? 新鮮な発見で、いまだきの学生の皆さんの福大生活がもっと楽しくなるかもしれませんよ。

工)……工学部、大学院工学研究科  
教)……教育地域科学部  
医)……医学部

# かばんの中身



教) 地域科学課程4年 長谷川実香さんのカバン

オシャレですねー！そして、いろいろとコンパクトになっていますね。これならそのまま遊びに行くのも身軽でいいですね(笑)。私の学生の頃との大きな違いはやはり、電子機器が増えたことでしょうか。昔は分厚い辞書を時には3冊も持ち歩いていましたから、電子辞書は軽くていいな。化粧ポーチやハンドクリームは学生の頃には私も持ち歩いていました。女子の必需品は今も昔も変わらないですね！

教) 人間文化講座  
澁谷政子先生

# ゼミ・研究室



福田学長の日曜セミナーで学んでいました

今の学生は、とても効率的に学んでいるなと感心します。私たちの頃は泥臭く、無駄なことをもってしていたかな。当時、私たちは先生を囲んで読書会をしたりと、先生と学生との距離が近かったように思います。福井医科大の1期生だったからかもしれませんが、今の学生ももっと先生に交流を求めればいいと思いますね。

医) 医学科 腫瘍病理学領域  
法木左近先生

# 生協メニュー



当時の生協の様子

今でもよく昼食に生協を利用しますが、お昼どきの賑わいは私が福大生だった30年ほど前とまったく変わらなそうです。当時は、揚げ物中心の定食メニューが基本でした。コープランチとか夕食だったかな。今は単品おかずも色々あり、ずいぶんバリエーション豊富になりました。味も美味しくなったと思いますね。

工) 電気・電子工学専攻  
福井一俊先生

# 音楽

**嶋** 松田聖子が好きだったんですか!? 意外なよつな…。

**本田** 四六時中聴いてたね。家での勉強中にも！カセットウォークマンで通学中に聴いていたりするのは、今の学生と変わらないかな。

**嶋** どのところが好きだったんですか?

**本田** なんといっても歌詞がイイですね！情景だけで心の動きを想像させてくれるんです。今の時代の歌とはまた違った表現かな。歌詞に注目して聴いてみようと思います！



# アルバイト

少く変わったアルバイトかもしれないませんが、スキーやキャンプのインストラクターをしていました。大学の学びが活かせたり、コミュニケーションを学んだりしながら、アルバイト代ももらえるという「勉強と実益」を兼ね備えたアルバイト。今の学生にも実践的なアルバイトをオススメしたいです。

教) 芸術・保健体育教育講座  
水沢利栄先生

# わかるかな？

あの頃の先生、今の先生とあの頃の先生は、全然違う!? それとも、変わっていない!? あの頃と今とを線で結んでみてください。青春時代と今をしっかりとつなぐことができますか。

# あの頃の先生



# いまどきの就活

～キャリアプランを考えよう～

教育地域科学部地域政策講座

岡崎英一先生

教育地域科学部地域科学課程公共政策系4年

山岡真司さん  
(一般企業内定)

教育地域科学部地域科学課程公共政策系3年

岩出 彩さん

## 時代とともに変わる 就活スタイル

参加でモチベーションが上がり、自主性も出てきました。自己分析をとおして、自分にはどの業界が向いているのかを考えるようになりました。

**岡崎** そろそろ就職活動が始まる時期ですね。私が就職活動をしていた約30年前からみると、開始時期がずいぶん早くなったように感じます。3年生の岩出さんは、わからないことや不安に思っていることはありませんか？

**岩出** 自分が何をしたいのか、どんな方向に進みたいのかが定まっていないので不安に思っています。今は、まず就職ガイダンスに参加している状況です。

**岡崎** では、一般企業から内定をもらっている山岡さんは、昨年のこの時期はどのような活動をしていましたか？

**山岡** 夏休みの終わり頃から、学内の就職ガイダンスに参加していました。僕もその頃は、希望業種は定まっていませんでしたが、ガイダンスなどへの

**岡崎** 二人のように、就職活動開始当初は希望業種が決まっていなかった学生が多いようです。今年度前期には、企業のトップの方を講師に招き、講義を行いました。企業トップの話聞くことで、自分に合った業界を探すきっかけにしてほしいという思いがあります。最近では、企業が即戦力や企業が打ち出す人物像にびったり当てはまった学生だけを採用する傾向にあるようにも感じます。おおらかな採用風潮のあった私の学生時代と違い、今の学生は大変だなと感じています。

**山岡** 就職活動をしていて、自分のやりたいことや適性と企業の求める人物像とにギャップを感じ、悩むこともありました。



## 就活でみつける 新たな選択肢

**岡崎** 福井大学の就職支援室では、学生一人一人に合ったきめ細やかな支援を行っています。就職支援室を利用していましたか？

**山岡** よく履歴書やエントリーシートを添削していただいていたました。そこで相談しながら再発見したことも多くありました。内定先企業については当初、まったく考えていなかった業種でしたが、就職活動が進み、自分の大学生活を振り返ったり、適正を考えたりしていく中で新たに見えた道でした。

**岡崎** 自分が思っていたところは別のところ適正があると気がつくことは素晴らしいことです。自己分析や対策の中でしっかりと自分を見つめなおしたんですね。そのような選択や決断をするためには、それだけの情報を持つ



ていなければなりません。様々な企業をまず自分の目で見て、自分の中に落とし込み、多角的に検討してほしいと思います。

**岩出** 就職活動中に新しい考えが生まれたというのは意外でした。しかし、できれば1〜2年生のうちから将来について漠然とでも考えておくことで、学生時代をもっと充実させることができる気がします。

## 経験から生まれる 社会とのつながり

**岡崎** 学業を頑張っただけの経験ができません。大学は様々な経験ができる場でもあります。アルバイトやサークル活動、ボランティアなどを通じて社会との関わりを大切にしてほしいですね。そんな社会との繋がりがから得られた情報で選択肢の幅も広がり、スムーズな就職活動につなげていけると

思います。  
**山岡** 僕も学業以外の経験も大事だと思います。アルバイトやサークルなどで頑張ってきたことは、就職活動に生きてくるのではないかと思います。可能性を狭めることなくいろいろ

な経験をし、広い視野を持って就職活動に臨んでほしいと思います。

**岡崎** 就職活動の時期が来るまでは、就職に対するイメージはわきにくいものです。ですから、学業に専念しながらも「社会人でもある大学生として、社会とどう関わっていくのか」ということを考えてほしいですね。

**岩出** 社会との繋がりがから得られる経験を通して、自分の可能性や選択肢を増やしていくことが大切なんですね。

**岡崎** 幅広い経験を積むことは「就業力」となり、企業にとって役立つ人材となることにも繋がってくると思います。就職活動を始めるのと、忙しさと同時に、うまくいかないことから精神的なプレッシャーも出てくるなど、様々な面での大変さがあります。これからは、就職活動を始めみなさんには、様々な経験を通して自分の考えや

価値観を形成し、進路を決めてほしいと思います。

**岩出** 先輩方から「就職活動は忙しい」とは聞いていましたが、精神的な強さも養っていかねばいけないんですね。学業との両立で心配な部分もあるので、バランスを大切にしていきたいです。

**岡崎** 就活生にも内定者にも共通して必要なのは、大学でどんな経験をするかだと思います。内定をもらい、卒業を控えるみなさんに伝えたいことは、これから卒業までの残りの数ヶ月は、とても貴重な時間だということです。社会に出ると責任が生じ、いろいろな自由が無くなっていきます。二度と戻ってこない学生時代を有意義に過ごし、立派な社会人になってほしいと思います。



# 学長メッセージ あの頃の 学生と 今どきの 学生

## 学園紛争中だった 学生時代

私は、医学部出身であるので、今回は医学部における「あの頃の学生と今どきの学生」について述べていただきます。

私は、浪人して京都府立医科大学に入学し、さあこれから存分に医学を学べると思い、同期生も同じように考えていると思っていました。ところが、実際は随分違っていました。入学した1963年頃から丁度学園紛争が始まりかけて、毎日のように授業ポイコットやデモが繰り返され、何のための大学かと問いたくなるような日々が続きました。それでなくとも授業をサボって麻雀に耽る者も多く、とても将来人



大学の入学式に友人と。右が私

の命を預かる人達の姿勢には見えませんでした。専門に入ってから、その傾向は一層ひどくなり、授業に出席する者がたった3人ということも珍しくありませんでした。卒業の年、1969年に

は学園紛争もピークとなり、大学は全共闘によって占拠封鎖されてしまい、実際に卒業

できたのは半年遅れの10月でした。このようにあの頃の学生は学業に関して不熱心と言わざるを得ない状態でしたが、国試ポイコット、インターン廃止、無給副手廃止等、その頃の医学教育が抱えていた問題に対しては鋭く反応し、青年らしい反発を行動で示していた事も事実でありました。長期に渡る大学封鎖の間は各自現実と向き合い、将来を真剣に考えざるを得ませんでした。あの頃の学生はその意味で、ある程度、自立した独自の考えを持っていた様に思います。

## 確かな方向性と 信念をもって

一方、私が病理学の教授として福井医科大学で講義をしていた1984年頃の学生は、模範的というか、ほとんど全員出席で、長い延長授業にも文句も言わず熱心に集中してくれました。



学長 福田 優

特に開学初期の頃の学生は極めて優秀であり、事実、国家試験の合格率も全国トップレベルでありました。ところが最近、医学部の教員と懇談しておりますと、教室の後方の一部の学生は熱心ではないといえます。学生に対するアンケートでも、一週間で数時間しか自習しない学生もいると聞きます。授業に出なくとも確かな方向性を持って個性的な学生生活を送っているのなら、それはそれなりに立派であると思いますが、何の信念もなく時間を浪費しているのだとしたら、大変憂慮すべきことであると思います。将来は多くの命を自分の責任の元で預かる立場にある訳ですから、しっかりとした目標と自覚を持って日々を大切に送ってほしいものです。

# 教育における非言語行動



教育地域科学部  
附属教育実践総合センター

大和真希子 先生

## 「教師」という職業

「教える」とはどのようなことなのか？先生とはどのような人たちなのか？この疑問が、「教育」に興味をもつきっかけとなりました。教師はどのような環境で働いているのか、どのように成長し、職業能力を獲得していくのか、またどのような法律や制度があるか、またどのようないかに存在しているのかを追究しながら、教師が「教師」という役割をどのように演じているのかを研究しています。その中でも、教師のコミュニケーションにおける非言語行動が私の研究関心の核にあるといえます。

非言語行動には、笑い、怒り、沈黙などの表情、話し方、身振り手振りなどの所作があります。これらが、時として、教師が発する言葉よりも、



学校現場での教育実践や海外の事例について意見交換するゼミ

## 非言語行動が生み出す効果

子どもたちに多くのメッセージ性を含み、影響力を与えることができます。例えば、授業では、核心の部分について教師が明示してしまうのではなく、

発問し、あえて沈黙の時間を作ります。そうすると、子どもたちはそのことについて考え、自分たちで自分なりの答えを導き出そうとするのです。教師が「黙る」ことに、強いメッセージ性があると子どもたちが感じとるので。これは、「沈黙」がもつ効果だと考えられます。

教師の様々な非言語行動の発信により、受け止める側（子どもたち）の捉え方も変化し、その変化に対応して、また教師の発信方法も変わります。そのような教室での応答関係にも改めて目を向けていきたいと考えています。

すごくおもしろいな、と思うのは一生懸命教えるように多くのことを話しても伝わらないときがあり、一方で何気ない表情や行動が伴ったときに、子どもたちがより理解を示すときがあるということです。これも、マニュアルでは通用しないことがあり、子どもたちがどのようなことに反応するかは未知数でなかなか不条理な要素をもつ教育の醍醐味なのでしょうね。

授業は、単に一方的に何かを教わるだけではなく、「学ぶ楽しさ」を知る場です。そのことを教師がいかに子どもたちに伝えられるか、非言語行動がどのように関わってくるのかを捉えたいと思います。

## 「教える」現場

今後、様々な非言語活動について分

## ハマっていること★

析を進め、先生方に現場では気づかない点を私なりに伝えたり、教職がコミュニケーションを核にした魅力的な職業だということを理解していただいた上で、時々、教職という仕事を客観的に意味づけするお手伝いをしたいと思っています。

福井大学で教職を目指す学生さんには、ぜひ学生時代にいろいろ「生の」体験をしてほしいですね。「いい先生にならなきゃ」などと決して焦らず、多くの人と出会い、様々な生き方があることを知り、その経験を教育現場で活かして欲しいですね。

アジア雑貨が大好きです。仕事で中国や韓国に行くと、空き時間について目的もなくぶらぶらと街を歩き、雑貨屋さんで面白い物をしてしまいます。小箱に書かれた韓国語は、模様のよつでかわいいですね。最近では、香港の街並みでエネルギーに動く人々たちをみているだけでもすごく楽しくて、仕事にあまり身が入らないのが悩みです。



# 「いやされない傷」を 「いやされる傷」に



医学系研究科  
子どもの発達研究センターAge2(エイジ・ツー) 企画

友田明美 先生

【Age2企画】1歳半～2歳までの赤ちゃん世代から発達障害の兆候を発見して、早い段階での療育につなげることを研究する部門

4月より本格的なスタートを切った「子どもの発達研究センター」。赤ちゃん世代からの発達について研究する「Age2企画」部門の教授として6月に熊本大学より着任した友田先生にお話を伺いました。先生は小児科医として小児発達学を専門に、主に睡眠・メンタル・発達障害の治療と研究に携わられてきました。

## 赤ちゃんも「うつ」になる

子どものころは大人以上に繊細で、心にストレスを受けるとそれが脳に影響を与え、自律神経機能が低下し、さまざまな症状を生むことがわかってきました。母親がうつ病だったり、育児ノイローゼがあると赤ちゃんは笑わなくなり、明らかに「うつ」になります。また、親から愛情が注がれ



性的虐待を受けた若年成人女性と虐待を受けていない女性の脳皮質の容積を比較した結果、一次視覚野（大脳の視覚野の中で最初に視覚の神経情報を処理する場所）の容積が明らかに小さいことがわかった

なくなると、成長ホルモンの分泌がとまり、「愛情遮断症候群」に陥ります。睡眠が浅い、夜泣きをする、低身長、低体重、対人関係の障害など精神および身体の発達に障害が出ます。よく草木に水をやるときに、声をかけてやるとどんどん伸びるという人がいますが、子どももまさにその通りなのです。

私は、自分で症状を伝えることのできない赤ちゃんを診断するための基準作りに取り組み、早期にその兆候を発見したいと考えています。

## 虐待を受けた子どもに残る脳の傷あと

赤ちゃんの頃から、身体的、心理的、性的虐待やネグレクトと呼ばれる養育放棄や怠慢といった虐待を受けると、その影響は大人になったあともうつ病やPTSD（心的外傷ストレス障害）、または多重人格と呼ばれる解離性同一障害や境界性人格障害などさまざまな精神疾患を発生します。以前は、虐待された子どもが残す傷あととは、身体的な傷が治れば後は「こころの問題」であると考えられ、とくに医学的治療や支援は行われてきませんでした。ところがアメリカ・ハーバード大学のテイチャー先生とともに進めた研究で、子どもの頃に虐待を受けると脳の一部に発達障害を起こすということがわかりました。そして、その影響は大人になっても続き、そのうち3分の1の人たちは、わが子を虐待するといわれています。虐待は世代を超えて受け継がれていくのです。

また、その人が持っている遺伝子のタイプによって、うつ病になりやすかったり、ストレスに弱いといった傾向があることは以前から言われていることです。そのような場合でも社会的支援が非常に厚ければ発症の可能性は減

らせるというデータがあります。それは、虐待を受けた場合にも言えることであり、訪問して話を聞いたり、それぞれの子どもたちに合ったケアを地域と一体に行うことでさまざまな精神的疾患が予防できると考えられます。その支援は早ければ早いほど、その子どもが受ける傷は小さくて済むのです。私は、この福井大学で一人でも多くの子どもたちが社会で生き抜く力を持てるよう支援していきたいと考えています。



『新版 いやされない傷  
児童虐待と傷つけない脳』  
友田明美 著（診断と治療社）  
2011年秋発行予定 価格未定

## ハマっていること★

福井に来てからは、時間があるとな物「そば」の食べ歩きを楽しんでいます。6月からすでに5〜6軒ほど食べました。おいしいところを知っている方は教えてください！





# 将来の月・惑星探査 成功の力を握る地盤工学

## 月・惑星へ進出するために

近年、宇宙航空研究開発機構(JAXA)をはじめ、世界各国で月や惑星の着陸探査計画が具体化してきています。月や火星などの表面に着陸する探査ミッションでは、探査機の着陸や探査車両の走行、観測機器の設置のための地盤の掘削や整地など、土壌に関連する作業が多く見込まれることとなります。月や惑星の表層には「レゴリス」と呼ばれる細かい土粒子が厚く堆積していることは知られていますが、探査にどのような影響を及ぼすのか分らないことも多く残っています。2003年にNASAが火星に送った探査車が砂地の走破にたいへん苦労しました。これまでの軌道上の探査とは異なり、未知の大地に着陸して探査をするとなる



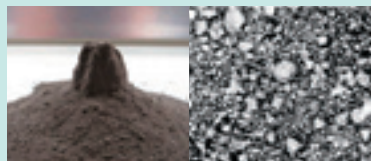
大学院工学研究科  
建築建設工学専攻

小林泰三先生

と、その大地を構成するレゴリスがどのように振舞うのかを予測し、探査機器の設計や運用に活かしていくことがミッション達成の力ギとなります。



月面土(レゴリス)



月面模擬土(レゴリスシュミラント)

## 探査に必要とされる地盤工学

私はもともと宇宙とはあまり関係のない土木工学分野の出身で、現在もその一分野である地盤工学を専門として

います。地盤工学は、建物や道路、橋などの社会インフラ設備を支える地盤とそれを構成する土の力学的挙動の解明を軸に発展してきた研究分野ですが、私はその専門性を背景に、将来の月面基地構築を念頭に「月面地盤工学」の創成を目指した研究を進めています。

これまでは、月面土を精密に再現した模擬土を開発し、その変形や強度特性を明らかにするとともに、低重力環境や高真空環境下におけるレゴリスの挙動に関する研究を行ってきました。その中でも特に思い出深いのは、低重力環境を再現するために航空機を利用した実験です。この研究では、探査車輪の走行性や構造物の安定性、土粒子の流動特性などを解明するための実験装置を航空機内に持ち込み、空中で航空機が自由落下する間に実験を行うというものでした。その結果、土質や重力環境が異なると、レゴリスの挙動に大きな変化が現れるということが分かり、JAXAをはじめ、世界の宇宙開発研究者らに月・惑星における地盤工学の重要性を訴える大きな契機となりました。

現在では、スリップしにくい車輪の開発や安定した車両の走行制御に関する研究のほか、月面を掘削して土質を調べるための探査装置(JAXA次期月探査計画セレーネ2のミッション機器候補)の開発代表を務めるなど、

実践的な研究開発を進めています。

将来的には、研究領域を「月面地盤工学」から「宇宙建設工学」へと拡大し、月面基地や月面都市を可能にする総合工学へ発展させていきたいと考えています。

小林先生は平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞を受賞されました。



研究中の月・惑星探査の車両モデル

## 今ハマっていること★

世界の聖地を訪れ、様々な祈りや願いのかたちに触れることが好きです。ときには砂漠、ときには大河、ときには険しい山の頂上。。。



# LOVE EARTH, LOVE ART 日常から芸術を見つけよう

教育地域科学部地域科学課程



教育系1号館に展示したスモールアート



スモールアート企画メンバー

教育地域科学部地域科学課程2年の学生7名が、前期科目「地域課題ワークシヨップⅡ(生涯学習系)」の取り組みとして、参加型アート「スモールアート」を企画しました。「敷居が高い」「寄りがない」という芸術に対するイメージを取り払い、日常の身近なところで芸術が生まれることを伝えました。

真には、それぞれの心が動いた瞬間が捉えられています。  
7月27日、これらの写真を教育系1号館大階段の蹴上げ部分に貼って、大きなアートを制作しました。日常を過ごすこの地球を大事にしたいというコンセプトのもと、そのアートの浮かび上がる「EARTH」の文字。そして、この「EARTH」の中に、「ART」の文字があることから、地球(「日常」)の中で芸術を見つけようというメッセージが込められています。

## がんばる学生を紹介

掲載されている方の所属、学年等は取材時のものです。



血圧測定の体験



住民への聞き取り調査

ぶちぶら〜福井の地域医療サークルは、8月27日から30日まで、南越前町の協力のもと、老人健康保険施設が併設されている今庄診療所を拠点に、サークル設立後の合宿を行いました。地域医療体験実習や住民への聞き取り調査を行うフィールドワークなど地域医療を体験するメニューに加え、漁業体験や野菜収穫体験など南越前町の魅力を存分に楽しむイベントも盛り込まれました。

設の職員は、「いつもより入居者のみなさんがイキイキしている」と学生たちの参加を歓迎しました。過密スケジュールの中、睡眠不足に陥りながらもフィールドワークのまとめを行い、最終日には成果発表会が開催されました。今庄診療所の萩野正樹所長や此下尚寛先生、看護師長からは、地域医療に携わる心構えや魅力、課題への取り組みについて話があり、「地域医療は、その地域ならではの特色や楽しみもある。また来年も来てくださいね」と温かい言葉がかけられ、部員たちの奮闘をねぎらっていました。

## 地域医療の魅力と課題を体感する

ぶちぶら〜福井の地域医療サークル(医学部)



# 北陸地区国立大学体育大会 団体戦優勝

🏆 陸上部  
43年ぶり総合優勝

「部長」安藤 稔起さん  
みんなの気持ちを大切にしながらチームをまとめ、それぞれが自己新を出せるよう今後も頑張ります。



🏆 柔道部  
団体5年連続優勝

「部長」幸山 流気さん  
練習は厳しくて辛いですが、日々鍛錬を積み重ね心身に磨きかけます。



🏆 弓道部  
男子団体5年連続優勝

「部長」小林 正司さん  
個人の体調、精神面が、競技に大きく影響します。皆に声をかけチーム全体の士気を高めて、これからも好成績を収められるよう頑張ります。



## ろう学校の 生徒たちと交流

8月3日、福井県立ろう学校が毎年、夏季に行う理科野外学習に工学部、教育地域科学部の学生8名がボランティアスタッフとして参加しました。  
ろう学校の生徒たちから、簡単な手話を教えてもらったり、指文字や筆談をしたり、顔を見てゆっくり話すことで打ち解けていました。  
参加した学生は、「自然や子供たちとの触れ合いを通して、普段気づかない自分の一面を発見できるなど本当に貴重な体験ができた一日でした」と話しました。



福井県海浜自然センターで磯の生き物観察

## 乾燥地帯に潤いを

### 建築建設工学専攻福原研究室

大学院工学研究科建築建設工学専攻福原研究室が1996年からUAE農業漁業省と連携して、UAE(アラブ首長国連邦)で節水灌漑などの研究を進めています。今年度は9月14日から10月25日の日程で12名が現地に出向きました。

近年、UAEでは地下水の枯渇が深刻な問題となっており、福原研究室は土壌からの水分蒸発を極力おさえる技術開発に努めました。

学生は「研究成果がようやく実を結び始めました」と話し、気温50度を越える中での笑いあり、涙ありの体験は「行った良かった」の一言に尽きるようです。



土壌からの水分蒸発量を調べるための気象ステーションを設置



# 福大と医科大の統合

(学生 A)「福大って、どうしてキャンパスが文京と松岡の2つに分かれているんだろう。」

(広福くん)「それは、元は別々の大学だったからなんだよ」

1949年に発足した福井大学ですが、2003年に転換期を迎えることとなります。福井医科大学との統合による、現在の福井大学の誕生です。

これにより福井大学は教育地域科学部、工学部、医学部の3学部と教育学研究科、工学研究科、医学系研究科の3研究科となりました。

同時に学章のデザインも新しくなりました。統合前の福井大学と福井医科大学を示す2つの円が結びつき、新大学の可能性を表す∞(無限大)を形作っています。「福井の美しい海と空」、「若さと知性」を表す青色と白色が印象的です。

ところで、旧福井大学と福井医科大学の学章には意外にも共通点が。両校とも「雪の結晶」を表す六角形をもとにデザインされていたんですね。



今の学章はこれだね！



福井医科大学の学章。水仙の花がモチーフ。



旧福井大学の学章。福井にちなみ福寿車がモチーフ。

## サークル活動今昔物語

(学生 A)「学生生活といったら欠かせないのはサークルだよね！」

(学生 B)「でも福大のサークルっていつから出来たんだろう」

(広福くん)「それはね・・・」

今では132(文京+松岡)団体もあるサークルですが、1950(昭和25)年の発足時には32団体の「部活動」として始まりました。その種類も、「繊維染料学科研究会」と福井の産業を感じられるもの、「野球部」「演劇部」など今のサークルに受け継がれているもの、「撞球部」「籠球部」「排球部」と部活名に時代を感じられるものがありました。また、当時は競技大会中心に活動する団体が多かったようですが、今の福大では「Together(ボランティアサークル)」「よっしゃこい(よさこいサークル)」など、競技に限らず多方面に活動を行うサークルも増えています。「福大サークルのあり方」にも変化を感じますね。



(広福くん) ちなみに、上の部活は「撞球部=ビリヤード」「籠球部=バスケットボール」「排球部=バレーボール」でした。分かったかな? 写真は左が「撞球部(ビリヤード)」で右が「角力部(相撲)」。僕も混じってみました(笑) こんな部活が、かつて福大にあったなんて・・・おもしろいっ!

右:医学部医学科4年  
栗田 絵理華  
左:工学部知能システム工学科4年  
久保田 健太



# We LOVE 福大

10月1日は、福井大学の開学記念日ですね! 福井大学が創立されたのは1949年になります。みなさん、知ってました?

開学してからの62年間、福井大学はどんな道を歩んできたのか。そして、昔の福大生のキャンパスライフは、どんなものだったのか。今回は、福大広報マスコットキャラクター「広福くん」と一緒に福井大学の歴史、つまり「福大ヒストリー」を追っていきます! 現代を生きる私たち、福井大学生必見!

## 災害に立ち向かった福井大学



(学生 A)「この写真、建物が凄く惨状になっているけど・・・」  
(広福くん)「これは被災した大学の姿なんだよ」

1945年の福井大空襲で、福井市街地はその8割を損壊しました。復興に向けて立ち直ろうとしていた、3年後の1948年6月、今度は震度6の大地震に襲われます(福井地震)。福井平野の6割の家屋が全壊という惨事の中、更に1カ月後、3日間続いた豪雨により九頭竜川などで、多数決壊が発生して、大きな水害まで起こったのです。

地震が起こる少し前、福井師範学校・福井青年師範学校・福井工業専門学校を母体とした新たな大学を作ろうという計画が立てられていました。

その内のひとつである福井工専もまた、ほとんどの建物を失いましたが、自分たちの学校を再建し、大学新設の計画を続けたい一心で、夏期休暇中にも関わらず多くの教師・生徒がほとんど毎日、学校の整備に取り組んだそうです。

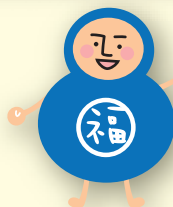
その結果、2学期から一部、授業を再開することができ、更に翌年5月には念願の福井大学が発足しました。福井大学創立の影には、復興へ向けての人々の強い意志と努力があったんですね。

わずか3年の間に空襲・地震・洪水の三重苦に見舞われながらも復興を遂げた福井は「フェニックスのまち」と呼ばれるようになったんだよ。



## 現代を生きる! 福井大学生たち

今回、福井大学の歴史を広福くんと一緒に探っていく「We LOVE 福大」な二人。



福井大学広報センター  
マスコットキャラクター

## 広福くん

広報を通じて、広く「福」を世界に発信する「広福」を使命とする。

# 福井大学年表

- 1873 福井師範学校の起源である師範学科創立
- 1923 福井高等工業学校(のちの福井工業専門学校)創立。(北陸3県で初の工学系高等教育機関となった)
- 1929 世界恐慌
- 1938 福井青年師範学校の前身の福井県立青年学校教員養成所創立。
- 1945 第二次世界大戦終戦
- 1946 教習市と福井市が空襲を受け、教習市は市街地の約85%、福井市は市街地の約95%が焼失
- 1948 日本国憲法公布
- 1946 福井地産 福井平野の全壊率が60%超など甚大な被害
- 1949 福井師範学校・福井青年師範学校・福井工業専門学校を母体として福井大学が発足、学芸学部・工学部を設置
- 1963 三八家書
- 1963 東京オリンピック開催
- 1964 大学院工学研究科修士課程設置(北陸3県では初)
- 1965 学芸学部を教育学部に改称
- 1966 日本万国博覧会(大阪万博)開催
- 1970 第一次オイルショック
- 1973 福井医科大学創立、医学部設置
- 1978 第二次オイルショック
- 1979 五ヶ峯書
- 1981 阪神・淡路大震災
- 1995 福井医科大学が看護学科を設置
- 1997 長野オリンピック開催
- 1998 教育学部を教育地域科学部に改組
- 1999 福井大学と福井医科大学が統合
- 2003 福井豪雨
- 2004 東日本大震災
- 2011 福井大学の歴史Ⅱ
- 日本・世界の歴史Ⅱ



この写真は福大の起源となった、福井県師範学校(昭和6)の様子だよ。ここから、今の福大に繋がっていったんだね。



## 大学祭の歴史

### 文京キャンパス

(学生A)「毎年大学祭のしみだよね!」  
 (学生B)「うん! そういえば昔も大学祭ってあったのかな?」  
 (広福くん)「おっけー! 大学祭の歴史、教えちゃうよ!」

1953(昭和28)年に大学創立4周年記念として第1回大学祭が行われました。なんと体育祭3日間、文化系イベント3日間の、計6日間という日程。イベント内容はダンスパーティー、映画会、講演会など様々!

1960年代後半から各サークルによる模擬店が増え始め、1990年ごろからタレント・歌手を招いてのライブやステージ企画が催されるようになり、今日の大学祭「fu:fes」になりました。

### 松岡キャンパス

松岡キャンパス(当時は福井医科大学)では1981年に第1回晩祭が開催されました。医学部ならではの医学展などが行われ、一般の方や附属病院の患者さんなど多くの来場者があり、地域の人たちとの交流の場になっています。ちなみに、毎年決められるテーマの中には「一石二鳥三寒四温五臓六腑七転八倒第九回晩祭」(第9回・平成元)、「ペレストロ医科」(第10回・平成2)「医科サマしちゃう」(第18回・平成10)といった、ユニークなものも!



第41回大学祭で、市の中をパレードしている様子。こんなパフォーマンスをしていた年もあったんだね。



第一回大学祭パンフレットの表紙。時代を感じる!。

## 福大の今と昔を知る 福大出身の福大教授にインタビュー 堀 照夫 先生



- 福井大学工学部繊維染学科卒業
- 福井大学大学院工学研究科修士課程繊維染科学専攻修了
- 福井大学副学長(国際交流担当)
- 大学院工学研究科生物応用化学専攻教授

### 学生生活

今と違って、ひもしい生活をしていました。喫茶店で、コーヒー150円で3時間居座っていました。自宅生だったので、昼は弁当を持参していました。

### アルバイト

家庭教師をしていました。私の家まで、7~8人の学生(小~高校生)が来て、勉強を教えていました。

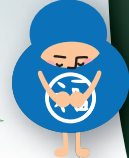
### サークル

ドイツ語サークルに入っていました。部室や喫茶店でドイツ語の勉強をし、ドイツ語弁論大会にも出場しました。今でもOB会を開いています。

### 今の学生に伝えたいこと

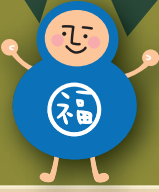
何事にも取り組む時には、目標、野心、野望を持つことが大事です。もっともっと勉強してください。

昔の福大生の学校生活や熱い勉強心が垣間見えました。堀先生、ありがとうございました!



皆さん、福大の歴史って意外と知らなかったでしょ? これで、あなたも今日から福大マスターの仲間入り!! こんな歴史を背負ってきた福井大学ですが、その未来は無限大!! これからの福井大学の歴史を作っていくのは、そう、

**わたしたちです!!!**



## 学生スタッフ募集!

学生広報スタッフを募集しています。企画・取材・広報誌・webページの制作に興味のある人、大歓迎です! 希望する人は気軽に連絡してください。福井大学生なら誰でも参加できます。一緒に楽しく福井大学の魅力を発見して広めていきましょう。





企業のTOPから学生時代や新入社員のころのエピソードを伺い、仕事に対する姿勢などを、福井大学生へのメッセージとして届けます

大学生の君たちに  
今、伝えたいメッセージ



株式会社ホクコン 代表取締役社長 小林志伸さん

## 猛烈に働き、猛烈に楽しむ

### 自分の力を信じて

学生時代は金沢大学で土木工学を専攻していました。しかし、生活の大半の時間をポート、囲碁に費やしていました。特にポート部では16時から19時までみっちり練習。毎日、欠かさず、20キロ離れた河北潟まで自転車で行っていました。そんなポート部では3年生の時にはプレイングコーチ、4年生の時には専任コーチを務めました。3年生のころは、全くコーチらしいことができていなかったのですが、4年生の頃には部員たちと勝つための方向性を一致させ、今までの倍以上の練習を自主的にできるようになっています。その経験が今でも役に立っています。勝つための秘策を部員と共に考えることやポート以外のことも自由に話せ

るコミュニケーションの場を多くもったことで、部員全員のやる気や興味を引き出し、自らの力で自主的に取り組むようになったと思います。「自らが考え、行動する」それが部員を強くしたのだと思います。

### 5分で決まった就職先

就職を意識した頃、世の中はオイルショックのダメージを受け、まさに不況の真っ只中。公務員の採用もゼロに等しく、大手ゼネコンはコネ採用のみというような状況で就職難でした。この頃、自分がどの職業や企業に向いているかなど、全然わからなかったため、私のことをよく知っていた指導教員の先生に相談し、軽い気持ちで公務員試験を受けてみるのはいかがかと聞いたところ、「君の学力では採用になるはず

がない、試験勉強のための本を買ってらいなら、呑みに行った方がいいんじゃないか!」と言われて納得。みんな呑みに行きました(笑)。その後、地元で就職したいことを伝えると先生が「社ほど就職先を提案してくれました。ところが、自分では選択ができず、その場で先生を選び、電話をかけてくれ、ホクコンに決まりました。私の就職活動は5分でしたよ。それがラッキーだったのか、そうではなかったのかは今でもわかりませんが(笑)。

### 基本を知る

入社後は技術部に配属され、設計を担当することになったのですが、知らない、わからないことが殆どで、社会人になってから、もの凄く勉強しました。実際に製品を作っている工場に

#### 【会社データ】株式会社ホクコン

従業員数 193名  
年間取引額 145億(2009年度)  
環境システムおよびコンクリート二次製品の開発・設計・製造・販売・施工をトータルに手掛けています。業界では「環境といえばホクコン」と知名度も高く、防火水槽のシェアは国内トップクラスを誇ります。



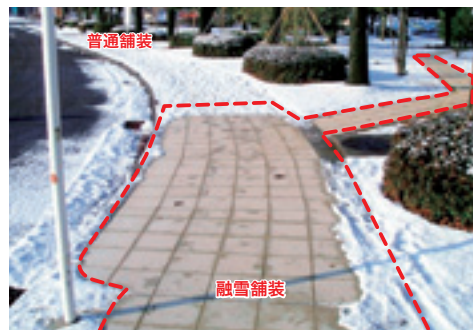


社長の趣味のひとつ「そば打ち」は社員とも楽しめる

出向いてもいました。工場のように体力を要する仕事は楽々こなせました。学生時代に経験していたポト部の練習よりきついなと思ったことはなく、だから、猛烈に仕事してもまだ、パワーが余っていて、終わると作業員の人の家で飲み会をしたり、映画に行ったり、楽しいことも目一杯やっていました。

製品開発では失敗がつきものですが、開発を続けければ、失敗にならないですよ。そういう意味で私には最終的にできなかったという経験は記憶にないですね。私の場合、直属の上司が年齢的に離れていましたので、なん

でもやらせてもらえ、任せてもらえ、環境でしたから、自分で考えて実行していたら存外うまくいってました。やはり現場を知る、物事の現実を知る、そういった基本をしっかり把握した上で課題を立て明確化します。それでも解決の糸口が得られなかったときは、一旦、頭の中に溜めこんで、分野を問わずいる人々に相談をする、そ



榊ホクコンと本学工学研究科建築建設工学専攻 福原輝幸教授との共同研究 防火水槽を利用した融雪システム(医学部附属病院にて)

んなことをくりかえしているヒントが得られて、問題解決できるものです。30年近く毎朝5時前後に起き、7時に入社していますが、朝の時間帯にひらめくこともよくありますよ。

### 果敢なチャレンジ精神を

「日に新たに、日々に新たななり」は、元経団連会長の土光敏夫さんが座右の銘としていた言葉で、私の好きな言葉でもあります。この言葉は、学生の皆さんの過ごし方にも通じるものがあるのではないのでしょうか。つまり、学生時代に思い切って外国に行ってみたりなど、新たな分野を開拓して欲しいです。広い視点をもちながらいろいろな人とコミュニケーションをとろうとすることや、新しいことにパワフルにチャレンジすることが人生においてプラスに働いていくと思います。

## 就職支援室から

### 4年連続1位獲得 全国240大学就職率ランキング

(卒業生数1,000人以上複数学部を擁する国立大学で)

順位	大学(所在地)	卒業生数	就業者数	大学院進学者数	09就職率(女子)	10就職率(女子)	11就職率(女子)
1	福井大(福井)	1,214	824	344	97.2(95.6)	94.3(94.8)	94.7(94.4)
2	国際医療福祉大(栃木)	1,042	968	14	93.0(93.6)	96.2(96.4)	94.2(93.4)
3	岐阜大(岐阜)	1,355	842	451	94.8(95.2)	91.3(94.4)	93.1(93.2)
4	名古屋大(愛知)	3,839	2,286	1,380	90.0(93.1)	90.1(93.4)	93.0(90.8)
5	東京工業大(東京)	2,856	1,436	1,300	90.6(90.8)	91.3(84.8)	92.3(86.0)

サンデー毎日 2011/7/24 「全国240大学就職率ランキング」

#### 就職支援室からのお知らせ

※日程、会場は変更になることがあります。ポスターもしくは就職支援室からの情報をご確認ください。

10月14日(金) 就活復習・スタート講座

10月21日(金) 教員採用試験対策セミナー

10月28日(金) エントリーシート作成講座1

11月4日(金) エントリーシート作成講座

11月11日(金) 卒業生と就職を語る会

11月18日(金) 就職活動体験報告会

11月25日(金) 合説攻略講座&県外就職対策講座

12月1日(木) 就活復習講座

12月9日(金) 面接対策講座

12月16日(金) 面接対策講座

就職支援室では、キャリアカウンセラーによる進路相談・模擬面接などを毎日行っています。いつでも気軽に来て下さい。

## 船医の経験を活かして 地域の総合医をめざす

平成16年度医学部医学科卒業  
 福井大学医学部附属病院 救急・総合診療部、公立丹南病院 医師

内山 崇さん

内山さんは、臨床研修終了直後から2ヶ月間、工事船の「船医」として約100名の乗組員の健康を守ってきました。船上での体験をまとめた『ひとりぼっちの船医奮闘録』が出版されています。



『ひとりぼっちの船医奮闘録』(羊土社)

### 総合医をめざして—— 船上での経験

幼い頃から医師になりたいと思っていました。新潟の山奥で村唯一の診療所を開いていた祖父が亡くなり、無医村になったという話を聞いていたことから、医療過疎地域での医師を志しました。

研修終了間際、かねてから「へき地」での医療を志望していた私に、先輩医師から「船医をやってみないか」と連絡がありました。ある一定条件の船舶には船医の乗り組みが義務付けられており、その時は航行期間中一人で乗組員らの診断や治療に当たるといいうものでした。研修が終わってすぐの若い医師に務まるのかと、周囲も、何より私自身にも不安がありました。ですが、あらゆる病気を診る総合医をめざす私にとって、この経験は今後必ず役立つと信じ、チャレンジすることに決めました。船上では、けがや高血圧の治療から、腹痛患者を小型船で救急搬送し、26時間つきっきりで看病したこともあり、さまざまな病気や人と向き合



うことができたことで、最新の医療環境が整う「最先端の医療」よりも、「地域の最前線」で健康問題に向き合う医師をめざしていこうと改めて思わせてくれました。

### 大学時代の迷いと 恩師との出会い

私が現在勤務する病院では、大きな病院とは違い、幅広い診療が求められます。大学時代から地域医療を踏まえ、た姿勢で研修に取り組んできたことが活かされていると思います。

授業で専門的な最新医療を学んでいると、「今の時代では、自分の理想とする医師ではなく、専門医をめざすべきなのか」と、迷った時期もありました。ですが、総合診療や救急に取り組み、寺澤秀一教授(医学部



臨床実習時に同級生と。当時はまだ総合医をめざす人は稀でした



船上での診察。船医の経験が自信に繋がっています



地域医療推進講座)との出会いで方向が定まり、思い描いていたこの道に進むことができています。「寺澤教授に会うために福井に来たのかな」と、思うほどの影響を受けました。今でもいろいろと相談させていただいています。

### 理想を持って、広い世界へ

学生時代はスキー部と野球部に所属し、部活に費やす時間が多すぎたかなと思うほど打ち込みました。現在でも医療関係の野球チームに所属し、医療現場外でも医師の方との交流を持っています。

振り返ると、長いようで短い6年間で、もっと医療とは違う分野で交流を深めたり、見聞を広めたりできたらかよかったです。ですから、福井大学生の皆さんには、広い視野を持ちながら、自分と向き合ってほしいと思います。そしてめざす道があるならその思いは絶やさず、また、常に謙虚に感謝する心を忘れずにいてください。





## 外を向いて 視野を広く

監事

古森 勲



「15歳でアメリカへ渡って、日米開戦になり、ハーバード大学の最後の学年は敵国人として留置場の中だった。卒業は、留置場で書いた論文をもとに教授会の投票で決まった。政府と大学が別の判断に立つことを知った」

「憲法施行50年」をテーマにインタビューした哲学者の鶴見俊輔さんが語った留学で体験したアメリカの民主主義だったのである。1996年春、鶴見さんが創刊人の一人だった「思想の科学」が休刊になるので取材を申し込んだ。断られたが、雑誌と関わりが深かった方々を紹介してくれた。その中の一人で徳永進さんを取材した。鳥取赤十字病院の内科医で、私が鳥取勤務時代よく診てもらっていた。そのことを上田孝典医学部長に話したら、「彼、京大の同期です」と。外に関心がなかったら描けなかったドラマだろう。

戦後50年、メディアは若いアジアのリーダー格の日本を論じていた。旧ソ連の脅威が大幅に減った後の日米安保の再定義について高坂正堯京大教授、五百旗頭真神戸大教授ら5人に考えを聞いた。また、アジア金融危機のときには、「脱亜入欧」で近代化へ走った日本は、「どこまでアジアか」が問われた。青木保東大教授と橋本大二郎高知県知事のインタビューと取材

記事で日本人のアジア度を問うた。

核の取材は海外へ及んだ。核軍縮に有効とされる「核の先制不使用宣言」に詳しいクリントン政権の国防次官補だったジヨセフ・ナイ米ハーバード大学ケネディスクール学長やNATOの核戦略の見直しを先導したロイド・アクスワージーカナダ外相は辞任直後に取材、連載に登場してもらった。隣国中国の取材は、歴史認識問題が絡み、つらい旅だった。

人に会うと新しい情報が入る。ナイ学長から示された取材時間は短時間、だが、米国を代表する国際政治学者。「会える」価値は高い。ボストンまで出張した。

21世紀は情報の世紀と言われている。だが、日本では内向きの若者が増えていく。内向きでは新しい情報に接する機会が少ない。作家の中上紀さんが28歳だった2000年の「どこへ日本」のインタビューで語っていた。

「20世紀は変化が大きかった。その世紀の最終末に私たち若者は生きていく。しっかりと周りを見ること。戦前は、周りはどうでもよかったじゃないですか。今はそんな時代ではない。もっと世界を見つめ、知る。それが若者ではないですか」

10年も前に中上さんは、いまの日本の若者の姿を見据えていたのだろうか。

(所属や肩書は掲載時のもの)

保健管理センターから

## 保健管理センター 利用のススメ

インフルエンザに注意しましょう

インフルエンザは空気が低温で乾燥する、秋から冬（主に10月～3月）にかけて、特に流行します。インフルエンザに感染すると、くしゃみ、咳、発熱、吐き気、嘔吐などの症状がみられ、重篤な場合は肺炎になる場合があります。  
インフルエンザは主に大都市圏で流行し地方に広がってきます。インフルエンザの感染経路はくしゃみや咳の空気感染、手で触れる接触感染などがあります。インフルエンザの予防は感染経路を絶つこと

とです。帰宅時は、うがい、流水・石鹸での手洗い（指先から手首まで）を徹底し、感染を予防しましょう。また、インフルエンザにかかった場合は、インフルエンザの感染拡大を防止するためにも、大学や保健管理センターに連絡し、自宅での療養に努めてください。

保健管理センター  
李 鍾大



### 利用時間について

文京キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-27-8513

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3火曜日	10:00～12:00(予約制)
健康相談(婦人科医師)	第4木曜日	15:00～17:00(予約制)
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00

松岡キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-61-8575

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	第1・2・3金曜日	15:00～17:00(予約制)
健康相談(整形外科医師)	第2・4火曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(産婦人科医師)	第1・3水曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3水曜日	17:00～18:00(予約制)
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	9:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	9:00～17:00

# 利用して残そう！ 六呂師山荘

大野市六呂師高原に、福井大学の山の家「六呂師山荘」があります。みなさんご存知でしたか？

昭和50年に建てられたもので、最大30名ほど宿泊できます。これまで、スキー教室やサークルの合宿などを中心に利用されてきました。最近では、サークルの交流、講座や研究室のゼミや合宿、教職員の研修などにも利用されるようになり、年間延べ700人ほどが利用しています。居室にはエアコンが設置され、一年を通じて快適に利用できます。しかし、遠隔地にあること、学生のみなさんのニーズの変化などもあり、利用率が低く、存続・廃止の検討とともに、利用の大幅増が求められています。

**福井大学 六呂師山荘**  
ROKUROSHI SANSOU

合宿・ゼミ・研修に  
最適な環境!

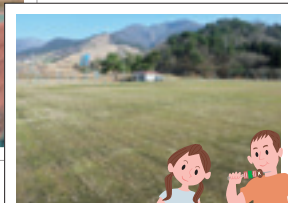
◆和室

◆ベッドルーム(ロフト付き)

◆食堂・ラウンジ

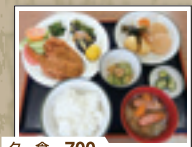
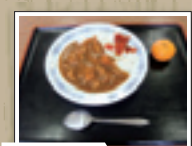
## スポーツ・体験施設も充実!

六呂師高原は、自然環境に恵まれ、山荘周辺には、六呂師スキー場、天体観測が出来る興自然保護センター、バーベキューやバター・アイスクリーム作りなどが体験できる「ミルク工房奥越前」、日帰り温泉「うらら館」などの施設があります。山荘横にある「サン・スポーツランド」(大野勤労者体育施設)の多目的グラウンドや全天候型テニスコート、セミナーハウスなども無料で利用できます。



## 食事も 用意できます

メニュー(例)



六呂師高原は、動植物が豊富で、展望も良く、野鳥や植物の観察、天体観測にも適し、自然環境に恵まれています。また、経ヶ岳(1625.2m)など奥越の山々の登山基地としても利用できます。周辺には、テニスコートなどのスポーツ施設、体育館(旧六呂師小)、アイスクリーム作りなどの体験施設、日帰り温泉もあります。合宿や研修、コミュニケーションづくりに利用してみませんか。

### ■ご意見をお寄せください!

六呂師山荘をこれまで利用したことがある方もない方も施設・設備や運営方法、利用環境、利用拡大策・存続・廃止の意見も含め、学生、教職員の皆さんの率直なご意見をお寄せください。(～11月末まで)

■お問い合わせ先/ご意見メール  
学生サービス課へ  
E-mail :  
gggakusei-k@ad.u-fukui.ac.jp

■場所 大野市南六呂師(六呂師高原)

■宿泊定員 16名(30名程度まで可)

■利用料金 運営費1日1名50円

※詳細は学生サービス課にお問い合わせください。  
Tel. 0776-27-8403



**ACCESS**  
交通情報  
文京キャンパスから車で70分程度  
松岡キャンパスから車で50分程度



TOPICS\*2

研究交流会が開催されました！  
生命科学複合研究教育センター、  
トランスレーショナルリサーチ推進センター合同で

8月23日から24日、生命科学複合研究教育センターとトランスレーショナルリサーチ推進センターは合同で「研究交流会」を開催しました。丸岡温泉たけくらべで一泊二日の合宿形式で行われたこの交流会には、予想を上回る教員51名、学生12名が参加。村松郁延ライフサイエンスイノベーション推進機構長から、両センター参加教員及び所属大学院生同士の交流をより一層深め、生命科学関連分野における先端的研究の推進、臨床応用の発展に繋がることを期待すると挨拶がありました。

本年の研究費助成対象プログラムへの申請代表者並びに昨年の採択代表者による研究発表では、本学の最先端の生命科学研究の現状や動向が紹介され、程よい緊張感の中、活発な質疑応答が交わられました。一方、学生のポスター発表は、清々しく和やかな雰囲気ながら、鋭い質問が出る場面も見られました。所属の異なる教員と学生が交流し、今後の医工連携の共同研究の展開や推進をする上で貴重な財産を築くことができたと2日間となりました。



研究費助成対象プログラムの研究発表



学生によるポスター発表



\* TOPICS

INFORMATION \*

TOPICS\*4

高浜の地域医療の  
魅力を学生たちに

高浜町と医学部地域プライマリケア講座は、共催で「夏だ！海と地域医療」体験ツアー in 高浜」を開催しました。  
7月20日から5週にわたり、1班5日間の日程で、診療所での診察、往診、デイサービスセンターなど高浜の医療体制全体を学び、週末は海水浴場の救護所でケガ人の手当てなどを体験しました。参加者は、研修に意欲的に取り組み、空き時間には食事や海水浴など高浜の魅力も存分に楽しみました。



若狭和田海水浴場の海浜救護所前にて

TOPICS\*3

福井県デザインコンクール  
グランプリ受賞

大学院教育学研究科2年の明城千佳子さんと同研究科1年の吉村遥さんの作品「女子力」が福井県デザインコンクール一般・グラフィック部門でグランプリを受賞しました。ポスターは、女性であることに誇りをもって強く生きることを主軸に作成しました。「力」を逆さにして1本線を加えると「女」という字になることに気づき、無限に広がる「女子力」を表現しました。  
2人は、「整理して引いていくのがデザイン」だと語り、今後も綺麗で分かりやすい作品づくりに励みます。



グランプリ作品「女子力」の前に立つ明城さん(左)と吉村さん(右)



## 「昭和×平成」 驚きのキーワード 教えてください

先生の学生時代でギャップを感じたのはどのキーワード？特集「昭和×平成」で、あなたが一番驚いたキーワードを教えてください。

### 応募方法

QRコードからご応募ください。  
締切は11/30です。ご応募くださった方の中から抽選で5名様に、**ロング付箋紙**をプレゼント！



プレゼント

(実物とは異なる場合があります)

みなさまからのご応募、お待ちしております！

ご記入いただいた個人情報、プレゼントの送付及び、お問い合わせ・ご意見をいただいた際のご連絡に使用させていただきます。



## 「T&R A」 ダイガクノコトバ

T Aは Teaching Assistantの略で、指導教員の推薦を受けた大学院（博士前期及び後期課程）の学生が、学部学生の実験・実習・演習等の授業に関して教員の補助業務を担当します。学部学生に教えることを通じて、より実践的に学ぶことができ、高額ではありませんが収入も得ることが出来ます。T A、R A制度を上手に活用すれば、より充実した大学院生活を送ることが出来るのではないのでしょうか。「教えることは、2度学ぶことである」。実験の指導では、説明図面を自作するなど自らの実験経験も含めて、工夫を凝らした指導を行う学生も良く見られます。

また、R Aは Research Assistantの略で、博士後期課程の学生が最先端の研究プロジェクトに研究補助者として参画する制度で、ドクターコースの学生の研究遂行能力を育成するとともに、大学の研究体制の充実を図るものです。広い視野を持ち、研究・開発活動を自立して推進する能力を高める自己研鑽の機会にもなっています。

Teaching Assistant  
Research Assistant

### ●表紙について

撮影場所：教育系一号館ロビー／福井市・北の庄通り



EMP(Enjoy Mytown Project)実行委員会は、福井の玄関口である福井駅前を活性化させたいという思いから、福井駅周辺ツアーを企画しました。

今夏は、「乙女ツアー」と「芸術ツアー」を実施。ツアーで撮影した写真を用いたコラージュを発表し、また、ツアーで発見した新たなスポット、魅力を伝えるフリーペーパーも作成しました。

EMP実行委員会メンバー（教育地域科学部地域科学課程生涯学習系 3年）

青山 詩歩(あおやま しほ)さん

形部 日香里(ぎょうぶ ひかり)さん

竹内 理穂(たけうち みちほ)さん

武田 絵理(たけだ えり)さん

辻 麻菜美(つじまなみ)さん

宮腰 未来(みやこし みく)さん

宮嶋 優紀(みやじま ゆき)さん

與坂 佳小里(よさか かおり)さん

### 編集後記



後期授業も始まり、学生のみなさんはそれぞれのスタイルで日々、学生生活を満喫していることでしょう。今回の特集では、「昭和×平成」にスポットをあててみました。あの頃と今、時代は巡り、様々なものが変化してきました。しかし、変わらないでほしいもの、それは、みなさんの諦めない心、続ける努力です。まっすぐな心と強い信念を持って、(ときには一休みしながら)“毎日”に臨んでください。

「己の立てるところを深く掘れ

そこには必ず泉あらむ」

高山樗牛

Editor's note

### ふくだいプレス 第7号

発行日／平成23年10月 発行者／福井大学広報センター広報誌編集専門部会